



文京歩こう会・3月12日例会報告

次第に日が伸びてきて、暖かさが徐々に増しているのを実感するこの頃です。まさに三寒四温真っ只中の3月、今日も元気に例会で歩いて参りました。

前回に引き続き品川区のウォーキングコースです。今回は東急目黒線の不動前駅を周回して歩きました。午後は雨の予報ですが、集合時間の10時くらいはほのかに明るさを感じる空模様です。

駅を出発して、まずは近くの氷川神社へ向かいました。緑青の屋根が威厳を感じさせる社です。境内を通り抜け、南下して旧中原街道へ。平行して走る新道から1本入った旧道は、道の両側に建物が立ち並ぶ昔ながらの幅員を残しているような印象です。コース途中には旧中原街道供養塔群があります。屋根を突き破ってそびえるイチョウの木は品川区の保存樹に指定されているということでした。

しばらくゆくと、一直線に長く伸びる商店街のアーケードにたどり着きます。武蔵小山駅前を起点とする商店街パルムです。全長800mあり、一つの商店街でこの長さというのは日本一とのこと。連なる様々な店々が街の賑わいを作り出しています。

その後、右に折れてかむろ坂に出ました。古い桜の木が並ぶ通りで、坂の下の公園にある解説板によると、少々悲しい話が坂の名前の由来のようです。

さらに進んで11時過ぎに不動前駅でゴールしました。お疲れ様でした！今日はやや短めのコースでした。

次回の例会は4/8(木)の開催です。皆様のご参加をお待ちしております。

